

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成20年10月16日(2008.10.16)

【公開番号】特開2008-111623(P2008-111623A)

【公開日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【年通号数】公開・登録公報2008-019

【出願番号】特願2006-295816(P2006-295816)

【国際特許分類】

F 2 4 F 1/00 (2006.01)

F 2 4 F 1/02 (2006.01)

F 2 4 F 11/02 (2006.01)

【F I】

F 2 4 F 1/00 3 7 1 Z

F 2 4 F 1/02 3 8 1 B

F 2 4 F 11/02 S

F 2 4 F 11/02 1 0 2 V

F 2 4 F 11/02 1 0 2 N

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月28日(2008.8.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

室内に空気を吹き出す吹出口、この吹出口を開閉する吹出口開閉機構、室内空気を吸い込む吸入口、室内ファン、室内熱交換器とを収納した室内ユニットを備えた空気調和装置において、

前記室内ユニット内部を濡らし、所定の湿度にする加湿機構と、

前記室内熱交換器の風上側に配置したオゾン発生装置と、

前記加湿機構により前記室内ユニット内部を前記所定の湿度に保持した状態で、前記オゾン発生装置からオゾンを発生させ、オゾン処理を行う運転モードを有する空気調和制御装置と、を備えたことを特徴とする空気調和装置。

【請求項 2】

加湿機構が、室内熱交換器であることを特徴とする請求項 1 に記載の空気調和装置。

【請求項 3】

加湿機構が、超音波式加湿装置もしくは噴霧式加湿装置であることを特徴とする請求項 1 に記載の空気調和装置。

【請求項 4】

加湿機構により室内ユニット内部の相対湿度を 70 % 以上に保持した状態で、オゾン処理を行うことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の空気調和装置。

【請求項 5】

前記オゾン処理が行われている際には、前記吹出口開閉機構により前記吹出口が閉塞状態であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の空気調和装置。

【請求項 6】

加湿機構にオゾン発生装置から発生させたオゾンを供給し、オゾン水もしくはオゾン霧としてオゾンと水分を同時に室内ユニット内に供給する機能を有することを特徴とする請

求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の空気調和装置。

【請求項 7】

室内ユニット内部を濡らすと共に所定の湿度に保持する加湿工程、
前記所定の湿度でオゾン処理を行うオゾン処理工程、
室内ユニット内部を乾燥させる乾燥工程を有し、
上記工程を順次行う内部クリーン運転を実施することを特徴とする空気調和装置の運転方法。

【請求項 8】

前記乾燥工程が暖房運転であることを特徴とする請求項 7 に記載の空気調和装置の運転方法。

【請求項 9】

前記室内ユニット内部のオゾン濃度が最大でも 0.2 ppm であり、前記室内ユニット内部の相対湿度が 90 % 以上にて前記内部クリーン運転を実施することを特徴とする請求項 7 に記載の空気調和装置の運転方法。

【請求項 10】

前記オゾン処理工程では、室内に空気を吹き出す前記室内ユニットの吹出口を閉塞状態とすることを特徴とする請求項 7 に記載の空気調和装置の運転方法。

【請求項 11】

前記室内ユニットは内部に室内ファンを収納し、前記オゾン処理工程では、この室内ファンが停止していることを特徴とする請求項 7 に記載の空気調和装置の運転方法。

【請求項 12】

前記室内ユニットは人検知センサを有し、この人検知センサにより室内に人がいないと判定すると前記内部クリーン運転を実施することを特徴とする請求項 7 に記載の空気調和機の運転方法。

【請求項 13】

空気調和装置の運転時間を計測・記録し、所定の時間が経過した際に自動的に前記内部クリーン運転を実施することを特徴とする請求項 7 に記載の空気調和装置の運転方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明に係る空気調和装置の運転方法は、室内ユニット内部を濡らすと共に所定の湿度に保持する加湿工程、所定の湿度でオゾン処理を行うオゾン処理工程、室内ユニット内部を乾燥させる乾燥工程を有し、上記工程を順次行う内部クリーン運転を実施するものである。